

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。
令和7年の年頭にあたり、町民の皆さまに謹んでお祝いとお慶びを申し上げます。また、日頃より町政運営に深いご理解と温かいご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

昨年は、本町の清酒が地域ブランドとして保護される酒類の地理的表示「GI（ジーアイ）」の指定を受けました。清酒での指定は全国17例目で県内では初、小規模自治体・町単独では全国初の指定となりました。さらに、平成30年に県内で初めてGIの指定を受けた「南郷トマト」が前年を上回る、過去最高の販売額となりました。また、南会津町消防団が第77回福島県消防大会において、県下一の消防団をたたえる「民報金ばれん」を受賞することができました。

反面、原油価格や物価の高騰は長期化の一途をたどり、私たちの生活や企業活動に重大な影響を与えています。加えて、本町においては、想定より急速に進む人口減少を起因とする地域活力の低下などの課題も抱えています。

今、地方を取り巻く行財政運営は、大変厳しいものがあります。令和6年・地方自治体「持続可能性」分析レポートの中では、2020年から2050年までの30年間で、若年女性人口が50%以上減少する自治体が「消滅可能性自治体」と定義され、本町もこれに位置づけられています。

これを踏まえ、町では「消滅可能性自治体からの脱却を目指し、次世代に継承できるまちづくり」を当初予算編成の基本方針とし、実現に向けた8つの重点施策を掲げて、現在、予算編成作業を進めています。

また、人口減少対策などの地方創生に特化した計画「南会津町人口ビジョン及び南会津町デジタル田園都市国家構想総合戦略」第3期南会津町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を今年3月までに策定いたします。

さて、私の4年の任期も残り1年4ヶ月となります。公約に掲げた重点政策を中心に、目標値の達成に向けて様々な事業を展開しているところであります。特に、人口減少対策として、重点的に取り組んでいる結婚支援や子育て支援につきましては、令和6年度より、婚姻届を提出した新婚夫婦に対する交付金事業を創設し、また、安心して子育てができる環境づくりのため、町健康福祉課内に南会津町こども家庭センター「えがおぷらす」を開設しました。

さらに、令和5年度より実施している3歳未満児の保育所等の入園・入所にかかる保育料の助成や、独自の婚活イベントの開催など、若者への支援を継続してまいります。また、マイナンバーカードを活用して全国のコンビニ

南会津町長

渡部 正義



エンスストア等での各種証明書の交付や、町税のコンビニエンスストア等での収納、スマートフォンを活用したプレミアム付き電子クーポン事業など、デジタル活用による町民の利便性向上と行政運営の効率化を推進しております。

このほかにも、伊南地域でのデマンドタクシーの運行開始や、ビジネスチャレンジ事業の実施、ごみの減量化とリサイクル率向上に関する取り組みなど、山積する課題解決に向け着実な事業進展を目指してまいります。

人口減少や少子化による税収減など、今後さらに厳しい財政状況が予想される中、町有施設の維持経費が将来的に大きな財政負担になることが危惧されることから、令和7年度に予定しています指定管理者の公募に向けて、町有観光施設の今後の方針を素案としてとりまとめました。今後、町議会や町民の皆さまにお諮りをしながら、最終的な方針を決定していきたいと思っておりますので、よろしく願い申し上げます。

目まぐるしく変化する社会情勢により行政が取り組むべき課題が山積していますが、一つひとつの課題を確実に解消するために職員が一丸となって、町民の皆さまとともに、乗り越えていく決意を新たにしているところです。結びとなりますが、町民の皆さまが安心して住み続けたいと思える町の実現に向け、町政運営に努めてまいりますので、本年もご支援とご協力を賜りますとともに、本年が皆様にとってすばらしい年となりますことを心よりご祈念申し上げます。年頭のごあいさついたします。今年も一年、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。